

平成29年度第1回議会報告会 会場での質疑、意見や要望事項（H29.6/2）

◎当局に対するもの

	質疑、意見や要望等	担当部	当局回答
	【A i A iひろば会場】		
1	国道58号線（おがみ山バイパス）の工事が名瀬中学校の前でストップしている。国、県との絡みもあるが、混み合うので是非、早めに工事をお願いしたい。	建設部	国道58号おがみ山バイパス事業につきましては、これまでも早期再開の要望をしてきましたが、平成29年第1回定例会で採択された「国道58号おがみ山バイパス事業の早期再開に関する意見書」も県知事宛に提出しておりますので、事業の重要性も踏まえ引き続き要望してまいります。【建設部】
	【浦上公民館会場】		
2	有良・大熊トンネルについて、旧名瀬市時代から一般質問で取り上げてきたと思うが、現在の状況と見通しを教えてください。	建設部	有良・大熊間のトンネル構想については、この区間がおおむね改良済みであることや、トンネル事業が大規模な事業となることから、現在事業中の箇所の整備が優先となっておりますが、実現化に向けまして引き続き検討すべき課題と考えております。【建設部】
3	旧工業高校跡地について、市への払い下げの計画等はないのか、現時点での見通しを教えてください。	総務部	現在、社会体育施設として体育館・武道館・グラウンドを広く市民に開放しており、体育館と、武道館及びトイレ等附属施設の建物は県から市へ無償譲渡によりいただいております。又、3号棟の一部をインキュベート施設として奄美情報通信協同組合へ貸し出しております。今後、本年8月を目途に施設全体の跡地利用計画（案）を県へ提出し、無償譲渡をお願いしたいと考えております。【プロジェクト戦略推進課】
4	浦上川から輪内公園にかけての花壇や緑地帯を現在民間の方がボランティアで管理されている。その花壇や緑地帯に水道施設を整備できないか。	建設部	市が植樹する樹木の選定の際には、なるべく維持管理を必要としないこととしているため、市が緑地帯等へ水道設備を設置している事例はありませんが、市が設置した場合、維持管理の問題もありますので今後の検討課題とさせていただきたい。【建設部】

	質疑, 意見や要望等	担当部	当局回答
5	公共施設へのAEDの普及はどの程度か。ぜひ公民館へ設置してほしい。	総務部 市民部	公共施設へのAEDの普及の程度は、現在のところ、奄美市の管理します59の施設と4台の救急関係車両へ67個のAEDを整備しております。このほかにも、その他の公共施設や民間によるAEDが奄美市内でおよそ110台以上ある様でございます。【総務課】 集会場へのAED設置につきましては、その必要性を含め今後検討してまいります。【市民部】
6	本茶峠の枯れ松がまだ多くある。通る時に落下するのではないかと感じている。一村ロードにもなっているのので早めに対応してもらいたい。	建設部	市道本茶線には昨年度も枯れ松の伐採を行っておりますが、今後も引き続き伐採を行っていきたいと考えております。【建設部】
7	タンカンが取れすぎて値崩れをおこした。ぜひ加工品が作れる工場を作ってほしい。	農政部	農産物の加工は、各地域で研究グループを中心に、生産農家の方々に規格外品等を利用した加工が行われており、タンカンについては、選果場に出荷される約15%が規格外品になっています。 この規格外品の活用対策として現在、大島本島地区の市町村で構成する「奄美大島選果場管理運営協議会」で、加工施設についての協議をしている段階です。 今後、JAや市場における取扱い実績や選果場の実績等をもとに、加工から販売まで行っている各団体・生産農家等の現場の意見も収集しながら将来的な対策を構成町村と協議していくことになっていきます。【農政部】
8	と畜場は古く、住宅地域にあり臭いが発生しているといった苦情もある。ぜひ別の場所で再整備をお願いしたい。	市民部	奄美市食肉センターは、昭和47年稼働であり老朽化が激しいため、広域での新設を計画し、現在、奄美群島振興開発事業の活用も含め、国・県等と協議中です。【市民部】
9	農業集落排水事業はどの程度進んでいるのか。	上下水道部	現在、農業集落排水が整備されている地区に関しましては、名瀬地区が知名瀬・根瀬部・芦良・大川・名瀬勝・小湊の6ヶ所、住用地区が山間の1ヶ所、笠利地区が宇宿・屋仁・用の3ヶ所となっています。 また、現在整備中の地区は笠利地区の佐仁及び用安の2ヶ所となっております。【下水道課】

	質疑, 意見や要望等	担当部	当局回答
10	オスプレイが住宅の上を低空飛行しているので, 住宅上空を外した航路を要望してほしい。	総務部	オスプレイに限らず日本の上空を飛行する全ての航空機などは, 「航空法」など日本の定める法律の規定に基づいて運行されているものと考えていますが, 今後も順守されるよう関係機関と連携を図ってまいります。【総務課】
11	有盛神社は現在市の所有だが, 文化財の観音像の館については浦上地区の所有である。台風で木が倒れ修理に約300万ほどかかる。これについてももしっかり対応してほしい。	教育委員会	有盛神社敷地は, 平成9年に町内会から寄付採納を受け, 市の所有となっています。御神体の「石造弁才天像」及び「境内の森林」は, 市指定文化財となっています。社殿の雨漏れのお話は伺っていましたが, 台風による樹木倒壊が主たる原因なのか, 再度確認を行い, 対応を検討していきたいと考えています。【教育委員会】
12	産業廃棄物処分場についてどのように考えるか。	市民部	産業活動をおこなう上で, 産業廃棄物の処分は重要な問題であり, 産業廃棄物処分場は必要不可欠ですが, 現在, 奄美大島には安定型の産業廃棄物処分場が既に存在しており, 需要に応じているものと考えております。【市民部】
13	世界自然遺産に対する住民の意識の醸成がまだだと思ふ。啓発活動によって, ゴミなどの問題も解決していくのではないかと思ふのでぜひお願いしたい。	市民部	ご指摘のとおり, 本市としても世界自然遺産登録に対する市民への意識醸成は不十分と感じています。現在, 世界自然遺産登録へ向け, 出前講座や住民説明会等, 環境省とも連携し意識啓発に取り組んでおります。自然保護と利活用のバランスや, 島の自然が世界自然遺産としての価値を持つ意味合い, また, 島の自然環境を後世に守り繋いで行く価値を再認識して頂くためにも, 市民のみなさまのご理解・ご協力が必要不可欠なものと認識しており, 今後も, 市民意識醸成に向け, 努力してまいります。【市民部】
14	安全安心のまちづくりで, 輪内公園のまわりや, 国道58号線沿いの外灯が少ないので市で責任を持って新設も含め対応してほしい	市民部 建設部	国道58号沿線への街灯設置については, 管理者である大島支庁へ確認しましたところ, 必要な箇所には道路照明灯を基準に基づき設置しているとのことであります。地域における街灯の設置等については, 市の「街灯設置費補助」を活用していただきながら地域で行って頂きたいと考えております。【建設部】

	質疑，意見や要望等	担当部	当局回答
15	<p>地籍調査について特に名瀬地区が進んでいないのではないか。地主が亡くなったりするともう分からなくなってしまうので早めに進めてほしい</p>	農政部	<p>名瀬地区における調査は、今年度知名瀬・根瀬部地区と西仲勝地区及び長浜地区の各一部を調査することとしております。調査においては、計画に基づいて進めて参りますが、各種事業との関連により優先的に調査を実施する場合もございます。今後とも各地区(名瀬・住用・笠利)連携を図りながら着実に調査を進めて参ります。【農政部】</p>
	<p>【笠利総合支所会場】</p>		
16	<p>奄美市の教育予算に関して、地方交付税の算定基準となる基準財政需要額に対する充足度は何%か？その基準を満たしていないのではないか？かつては32%という前例もあった（前回も質問したが、回答書に載っていない）。</p>	教育委員会 総務部	<p>奄美市教育予算に関して、地方交付税の基準財政基準額に対しては概ね充足されております。【教育委員会】</p>
17	<p>喜瀬を通る国道58号は幅員が狭く、通学路としての危険性が高い。以前から道路拡張の願いを奄美市にしてきたが、今般新知事になったので、市が県に再度申請することを考えると伺った。その後、どうなったのか？</p>	建設部	<p>奄美市から県に対し要望事項を整理し「国道58号（笠利喜瀬地区）の整備を求める」として、意見交換をしました。その回答としまして、笠利地域の整備については、これまでも要望をいただいている地区であり、今後どの様な方法が考えられるか、地域の個別意見も集約しながら、ルート検討等を考えていきたい。との回答であります。奄美市としましても、地元と一体となって強く要望してまいります。【建設部】</p>
18	<p>合併前は3市町村で給与格差があったが、合併後はそれを統一すると聞いた。しかし、今現在も耳にしたところ、やはり差があるようだ。実際のところ、是正・改善されたのか？たとえば、合併前に採用された職員間では勤続年数が同じ場合でも、今も給与に格差があるようだが、どうなのか？</p>	総務部	<p>職員の給与については、合併時に給料制度、職務分類等を一元化し、新市としての調整を行ったところである。合併以降、地方公務員法における給与制度が何度か改正されており、格差といわれるような大きな違いはないものと考えている。【総務課】</p>

	質疑, 意見や要望等	担当部	当局回答
19	赤木名の笠利町公民館が老朽化してきているが, 建て替えは何年度になるか	教育委員会	笠利公民館は, 昭和41年に建設され老朽化が全体的に著しく, 平成26年度に防水工事, 玄関入口, ホール入口, 天井補修等を行っております。本年度は, 1階ホール入口のトイレ, 事務所入口のトイレ改修を予定しております。建て替えにつきましては, 実施計画に計上しているところですが, 財政上厳しいと思われます。今後とも計画的に実施計画に計上し予算確保に努めて参りたいと思ひます。【教育委員会】
20	行政から区長宛ての封筒を, できる限り再利用してほしい。〇〇課という印字はいらない。それが節約につながる(トヨタ自動車社内便のご経験から)	市民部 総務部	笠利地区では, 各集落の駐在員へ送付する公文書については毎週末, 職員便で配達しています。7月からの定例公文書等については, 使用済封筒を利用した使送便封筒にまとめて配達いたします。その封筒は, 毎月開催される駐在員会の際に持参していただき, 再利用する計画です。【笠利地域総務課】
21	今年たんかんが豊作で値崩れした。奄美の農産物が豊作の場合, 鹿児島や宮崎など本土の方へ売り込みに行く「さばくり人」を雇ってほしい。また, 別の方策として, 出荷調整の方法を考える必要もあるのではないか	農政部	今期のタンカンには豊作のため値崩れしましたが, 今後はタンカンだけではなく他の農産物も豊作となる状況が出てくると思われます。 まずは島内で溢れる量の把握を事前に調査し, 積極的に島外に売り出す事により価格の値崩れを解消し島内価格の維持は図れると思ひます。 現在, 生産者グループでの販路拡大に向けた取組も行っており, 生産農家の方の声が, より効果的に消費者へ伝わっている事例も出てきていますので, 今後も生産者を中心としたPR販売を実施し, 島内農産物の出荷量の調整や農家所得の向上を図って行きたいと思ひています。【農政部】
22	旧笠利町時代は100歳お祝い金が50万円あったが, 合併後は3万円になった。増やすことは考えられないか?	保健福祉部	合併前旧三市町村の100歳お祝い金の支給額は, 笠利50万円, 住用10万円, 名瀬3万円でした。合併後, 奄美市としてH21年度に一律5万円に統一し, 本年H29年度から一律10万円と増額して実施していますので, ご理解をお願いします。【高齢者福祉課】

	質疑，意見や要望等	担当部	当局回答
23	平地区は通り抜けられない未舗装の農道がたくさんある。住宅前の農道を舗装してほしいが，見解は	建設部 農政部	集落内道路整備については，各集落からの要望を受け，市道における側溝の改良及び舗装路面の破損箇所ならびに路肩決壊等により危険箇所を，年次的に整備し進めているところでございます。新規要望箇所については，集落から要望書を提出していただき，緊急性や整備目的を検討していきたいと考えております。【建設部】 調査した結果，個人所有の土地であるため整備は困難である。【笠利地域農政課】
24	合併後，100歳お祝い金をはじめ，様々な補助金・助成金がカットされた。そのお金はどこに使われたのか，説明してほしい。	総務部	本市におきましては，これまで新市の指針とした市町村建設計画や奄美市総合計画に基づき，3地域の一体感の醸成と均衡ある発展に取り組んでまいりました。とりわけ，合併直後の厳しい財政状況のなかにおきましても，防災機能の基盤整備や各種産業施策，教育環境や子育て支援といったソフト面の施策の拡充などに取り組んできたところです。具体的には，航路・航空路運賃の軽減や農林水産物輸送コストの実施，子ども医療費の拡充といった市民の皆様の負担軽減，さらには，ひと・もの交流プラザ，ICTプラザかさり，光ブロードバンド整備といった産業振興にも取り組んでいるところです。また，「合併交付金」や「合併特例債」といった財源の活用によって，防災機能を備えた住用・笠利新庁舎の整備や，公立学校施設の耐震補強など緊急性の高い事業を順次実施してまいりました。今後とも，各地域の特色と魅力をさらに発揮しながら，各種基盤整備や産業振興施策等を引き続き推進し，市民サービスの低下を招くことのないよう努めてまいりたいと考えておりますのでご理解を賜りますようお願い致します。【企画調整課】
25	いま奄美に観光客が増えているが，観光客への課税について考えはあるか？たとえば，入島税やホテル税など。観光客が奄美で使う公共サービス（傷病の際の救急車など）は市民の税金で賄われており，観光客への法定外目的税などの創設ができれば，観光業以外の住民も喜ぶのではないか。	市民部	世界自然遺産登録を目指している奄美市として，環境保全を継続的に実施していくためには，その財源について利用者から求める仕組みの必要性は認識しており，法定外税や協力金など，先例地等を参考にしながら，調査・研究してまいりたいと考えております。【市民部】

	質疑, 意見や要望等	担当部	当局回答
26	名瀬本庁舎の完成予想図や周辺の状況, 建設に係る歳出や財源の内訳などを提示してほしい。そして, もっと新聞などを通じて広報してほしい。	総務部	本庁舎建設事業に関しましては, 奄美市ホームページや広報紙にてお知らせしております。また, 名瀬総合支所1階ロビーに完成模型や完成写真を展示しております。今後, 免震装置見学会等を通して広報していきたい。【企画調整課】
27	(奄美と小笠原が特別区に指定されている) 中山間地事業について, 相当数の団体が資金を交付されて活動しているが, 制度の正確な説明や話し合いの場を持つべきではないか? 資金の不正使用に対する国のチェックが強化されているようだが, 行政や議会としても, 適正な制度運用がなされるよう, 調査してほしい。	農政部	中山間直接支払制度は, 5年を1期として, 平成27年度から第4期がスタートしました。制度導入前(平成26年度)に駐在員会で1回, その後, 県より担当者を招き再度駐在員に説明を行いました。その後, 平成27年度に2集落実施を開始, 平成28年度に3集落追加で実施を開始しました。また, 平成28年度でも駐在員会で説明会を実施しています。今後も, 各年度ごとに説明会を実施し, 制度への理解の浸透を図っていききたいと思います。 資金の運用には, 集落協定のために集落間で協議を行い, 農地の保全のために使用するよう助言・指導を行っておりまして, 毎年度集落から使用用途の報告を受けています。また, 県からも年に一度抽出検査を受けておりまして, 資金の不正使用の報告は受けていません。今後も引き続き適正な運用を集落に説明・指導を行っていきます。【農政部】
	【住用総合支所会場】		
28	和瀬集落の橋周辺の除草のお願いしたい。	建設部	和瀬集落を流れる和瀬川の中に発生しているススキ及び牧草等の伐採については, 住用総合支所産業建設課で対応いたします。現在は, 建設係で業者に見積を依頼し7月末をめどに伐採作業に取りかかりたいと思っています。【建設部】
29	県に対して山間港の土砂堆積物の除去を早急をお願いしてほしい。	建設部	土砂除去につきましては, 要望している区域が国立公園の特別保護地区に指定されていることから慎重な対応が必要となると考えています。【建設部】
30	墓地への水道配管が老朽化しているが, 早急に取り換えをお願いしたい。	上下水道部	水道本管については市で対応いたしますが, 墓地内の引込管につきましては, 使用者負担で整備を行うことが原則となっておりますのでご理解ください。【水道課】

	質疑，意見や要望等	担当部	当局回答
31	<p>合併して10年が経過して人口が減少し産業が衰退しているが，今後は地産地消での活性化の提案をしてほしい。</p>	農政部	<p>地産地消については，これまでにハンダマなど地域食材を使った料理・加工などの様々な体験や，生産者と消費者の交流等を通じて地域の農林水産業や食文化への理解を促進し，外食・観光関連産業等との連携による地域の食材や食文化を生かした食の提供する取組を行っています。</p> <p>また，栽培体験や地元食材を使った料理体験等を通じて地域の農林水産業や食文化への理解促進と外食・観光産業等との連携による地域農林水産物の活用も促進しています。</p> <p>現在，大島本島の5市町村での協議会（大島本島地区農産物地産地消推進協議会）では，野菜袋等を作成して地産地消を促進するとともに，保育所，幼稚園，学校からの要望（子ども料理教室，栽培講習支援）により食育を進めています。今後もこれらの活動を含め生活研究グループ，食生活改善推進員等との連携により食育・地産地消を促進していきたいと考えています。【農政部】</p>
32	<p>市湾のトビラ島から海岸の間で環境汚染（赤土流出問題）があるが，市当局は汚染されていないとの調査結果を出してきたが実際はどうか，現場をしっかりと調査して対策を講じてほしい。</p>	市民部 商工観光部 建設部	<p>現在，奄美群島サンゴ礁保全対策協議会でトビラ島周辺でのサンゴ礁モニタリング調査を行っておりますが，この調査はサンゴ礁のオニヒトデによる被害又は白化現象による死滅などサンゴ被度を目視により調査したものであり，市湾海岸線の赤土被害についての調査ではございません。</p> <p>また，市においても，海岸線が汚染されていないと考えてはおらず，大雨時期等に現場を巡回して状況を県へ報告するとともに，県に対して沈砂池の定期的な浚渫など，赤土対策について十分な対策を指導するようお願いをしております。【市民部】</p>
33	<p>城集落内また国道58号線トンネル入り口での事故が多い中，更に今後は自衛隊車両等の交通が多くなるが，安全対策はどうするか，また見通しの良い道路はできないか。</p>	建設部	<p>城地区のバイパス事業計画箇所は用地取得が困難となっており，難航しているのが現状であると認識しておりますが，安全対策の面からも様々な方法での検討を，道路管理者の県とも引き続き協議を行っていきたいと考えております。【建設部】</p>
34	<p>住用町の路線バスの運行が10月いっぱい終了すると聞いているが何とか継続させてほしい。</p>	商工観光部	<p>バス事業者の運転手不足により，現状のままでの運行継続は困難ですが，10月1日より10人以下の車両に変更し路線を維持する方向で，作業を進めております。【商水情報課】</p>

	質疑, 意見や要望等	担当部	当局回答
35	住用支所診療所の出入り口の屋根を拡張してほしい。(雨天時の利便性の為)	市民部	雨天時の住用診療所受診について, 診療所の正面左手に住用総合支所正面玄関があり, そのひさしの下に大きなスペースがあります。そこを利用して患者の送迎をすれば, 濡れずに診療所まで行き来できますので, そこを利用するよう各関係者等へ案内をしているところです。また「送迎者用乗り降り場」という案内板をひさしの下の柱に設置いたしました。【市民部】